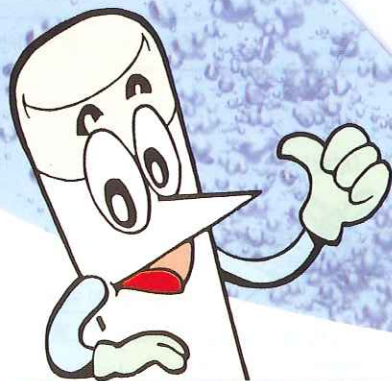


# 浄化槽管理技術者用害虫防除剤

# ムシパンチ

## シリーズ



スプレータイプ  
(NET23ml)

スプレータイプ  
(NET36ml)

ムースタイプ  
(NET100ml)

# ムシパンチ一発：浄化槽の害虫防除

## ムシパンチシリーズの特長

1

### 確実な効果

新タイプの昆虫成長制御剤とピレスロイド系殺虫剤を配合したスプレーおよびムース剤であり、成虫と幼虫に対し確実な効果を発揮します。



2

### 高い安全性

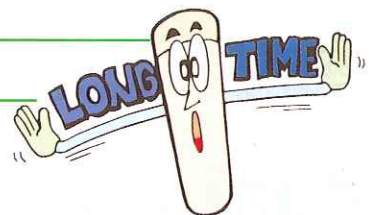
浄化槽の浄化機能や哺乳動物に対し極めて安全性の高い防除剤です。



3

### 効きめが長い

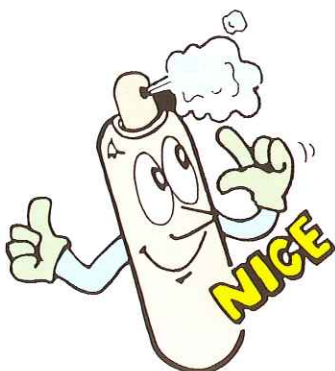
防除効果が約3ヶ月間持続します。



4

### 他社にないムースタイプの防除剤(ムシパンチ M)

- 薬液を吸入する心配がなく、プラスチックを侵す心配がありません。
- 散布場所がはっきりわかり、まきむらがありません。
- 垂れ落ちないので、スカムや壁面に十分な量が付着し、優れた効果を発揮します。



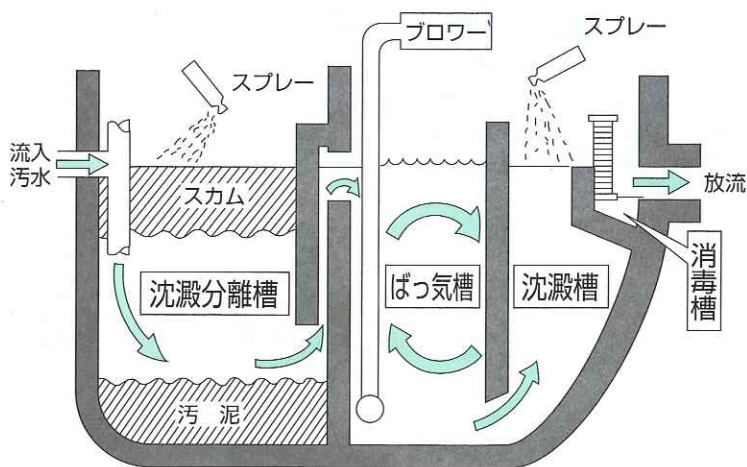


## チョウバエ類の発生と施工時期

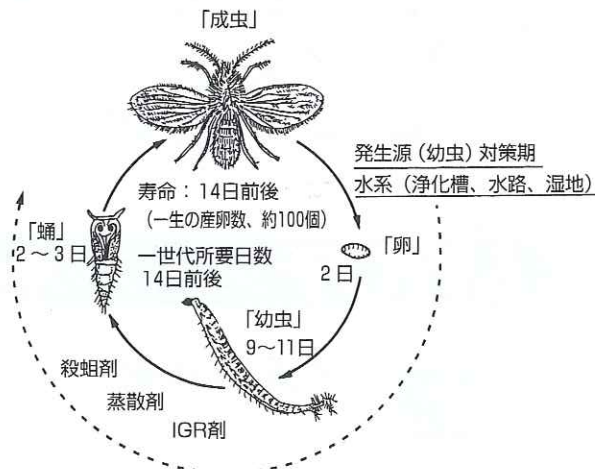
- 発生するチョウバエ類には、オオチョウバエとホシチョウバエがあります。大発生するとマンホールの隙間から飛び出し、屋内に侵入して不快感を与えるだけでなく、細菌類を運びます。
- 成虫は冬でも少数見られますが、4月～10月の間に目立ちます。一般的に、春から夏にかけてはホシチョウバエ、夏から秋はオオチョウバエのほうが優勢です。
- ムシパンチ施工の時期は、3～10月が理想的です。

## 施工方法

	施工方法	仕様・包装
ムシパンチM	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10人槽用以下の単独浄化槽に本剤1本を使用してください。</li> <li>●使用前に缶を必ずよく振ってから、倒立状態で使用してください。</li> <li>●沈澱槽に約5秒、沈澱分離槽に残りの全量(約25秒)の割合で1缶全てをスカム・汚水表面の全面に均一に噴射してください。</li> </ul>	NET100ml 倒立使用のみ  100ml×50本/ケース
ムシパンチS	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10人槽用以下の単独浄化槽に本剤1本を使用してください。</li> <li>●分離曝気型浄化槽では沈澱分離槽に約10秒、曝気槽、沈澱槽に約10秒の割合で1缶全てをスカム、壁面に均一に噴霧してください。</li> <li>●全曝気型浄化槽では1ヶ所につき10秒間、スカム、壁面に均一に噴霧してください。</li> <li>●マンホールから浄化槽内に噴霧口を深く入れて使用してください。</li> </ul>	NET23ml 正倒立両用  (23ml×10本/箱)×10/ケース
ムシパンチG	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10人槽用以下の合併浄化槽に本剤1本を使用してください。</li> <li>●本剤は噴射時間を平均60秒に設計されておりますので、各マンホールからスカム、壁面に均一に噴霧してください。</li> <li>●本剤は、単独浄化槽の分離曝気型は1.5槽分、全曝気型は3槽分使用できます。</li> <li>●マンホールから浄化槽内に噴霧口を深く入れて使用してください。</li> </ul>	NET36ml 正倒立両用  (36ml×10本/箱)×10/ケース



浄化槽の維持管理(P162の図5-4、参)  
発行・(財)日本環境整備教育センター、平成2年1月  
監修・厚生省生活衛生局水道環境部



チョウバエの生活史と活動環境

### 使用上の注意

- 中箱に記載した注意事項をよく読み、定められた用法・用量を厳守すること。
- アレルギー症状やカブレなどを起こしやすい体質の人は、薬剤に触れないようにすること。
- 薬剤が皮膚にかかった時は石けんを用いてよく洗うこと。
- 浄化槽内にモーターがある時は、スイッチを切ってから噴霧すること。
- 飲食物、食器、小児のおもちゃ、観賞魚、小鳥などのペット類、飼料、観賞植物などにかからないようにすること。
- 気温の低いときは噴射量が低下することがあります。

### 保管上・廃棄上の注意

- 火気や直射日光を避け、冷所で小児の手の届かない場所に保管すること。
- 車内では直射日光の当たらない場所に保管すること。車での持ち運びにおいては充分注意すること。
- 暖房器具(ファンヒーター等)の周囲は、温度が上がり破裂する危険があるので置かないこと。
- 缶のさびを防ぐため、水回りや湿気が多い場所には置かないこと。
- 捨てる時には、火気のない屋外で噴射音が消えるまでガスを抜き、市町村の処理基準に従って適正に捨ててください。

**Iwatani Group**  
**国際衛生株式会社**

本社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4丁目3番7号  
TEL 03-3667-6711(代表) FAX 03-3667-6822